

単位：mm (inch)

※推奨回転軸径：φ38.11±0.02

**[298-RC型] 小外径タイプ、内径：φ38.20mm**

☆内径が標準 298 型と同じながら、外径をワンサイズ下の 198 型と同じにした省寸法モデル

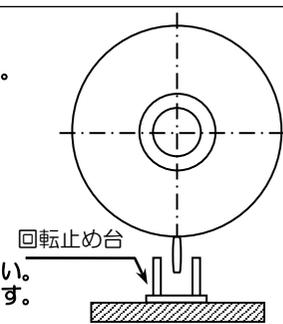
型式	極数	長さ“A”		長さ“B”	
298-2RC	2				
298-3RC	3	37.59	(1.48)	39.62	(1.56)
298-4RC	4				
298-6RC	6	43.69	(1.72)	45.97	(1.81)
298-8RC	8	49.78	(1.96)	52.32	(2.06)
298-10RC	10	55.88	(2.20)	58.67	(2.31)
298-12RC	12	61.98	(2.44)	65.02	(2.56)
298-14RC	14	68.07	(2.68)	71.37	(2.81)
298-16RC	16	74.17	(2.92)	76.20	(3.00)
298-20RC	20	86.36	(3.40)	88.9	(3.50)
298-24RC	24	98.55	(3.88)	101.6	(4.00)

\*ご使用になりたい回転数・電圧・電流をご相談下さい。

仕様	
電流容量	5A (60V DC/AC) *特注対応可能
絶縁耐力	1000VAC 60Hz 15 秒間
ノイズ	10mΩ (標準ブラシ)
使用温度範囲	-40℃~+120℃ *要仕様確認(回転数・電流値等)
材質	リング：銀合金 ブラシ：銀グラファイト
特徴	・ブラシ交換が容易 ・ご用途に合わせ最適な ブラシ構成に変更可能

**固定方法例**

- ローター：中空軸となっているローター部（リング部）に回転軸を挿入しローターセットネジにて固定する。
- ステーター：1) 回転止め台を製作しステーター回転止めピンを用いて図のように回転止とします。  
2) ステーター回転止めピンより針金、ゴム紐などで止める。  
3) ステーターに設けられた 4 個のステーター固定用及びリード線通し穴を用いて非回転部に固定する。  
4) ステーターはゆとりを持たせて固定して下さい。ゆとりのない強固な固定は故障につながります。



## 298型 vs 298RC型 外径比較図

標準298型と同じ内径を確保しながらブラシブロックとフランジの小型化により、  
外径寸法を $\phi 101.6 \Rightarrow \phi 89.9$ に省スペース化した298RC型。  
(外径 $\phi 89.9$ は内径が1サイズ下 ( $\phi 25.4$ ) の標準198型と同等になります。)

